

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年2月18日(2025.2.18)

【公開番号】特開2023-73592(P2023-73592A)

【公開日】令和5年5月26日(2023.5.26)

【年通号数】公開公報(特許)2023-097

【出願番号】特願2021-186142(P2021-186142)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月7日(2025.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出を実行可能な演出実行手段と、

表示手段と、

発光手段と、

前記発光手段を制御可能な発光制御手段と、

音出力手段と、

前記音出力手段を制御可能な音出力制御手段と、を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されるか否かの当否を報知可能な特定演出を実行可能であり、

30

前記表示手段は、

前記特定演出の実行中にキャラクタを表示可能であり、

前記特定演出の進行に応じて前記キャラクタに関連する第1文字表示と第2文字表示と第3文字表示とを表示可能であり、

前記キャラクタと前記第1文字表示とを表示可能な第1表示領域と、前記第1表示領域とは異なる領域であって、前記第2文字表示を表示可能な第2表示領域と、を有し、

前記特定演出は、前記有利状態に制御されるか否かの当否が報知されるまでの導入パートと、該有利状態に制御されるか否かの当否を報知する結果報知パートとがあり、

前記導入パートにおいて、前記第1文字表示と前記第2文字表示とを表示可能であり、

前記結果報知パートにおいて、前記第3文字表示を表示可能であり、

前記第1文字表示は、前記第2文字表示よりも大きく、

前記第1文字表示の表示態様は、基本表示態様と、該基本表示態様よりも前記有利状態に制御されるときに選択される割合が高い期待度高表示態様と、があり、

前記第2文字表示の表示態様は、前記基本表示態様と、前記期待度高表示態様と、があり、

前記第3文字表示の表示態様は、前記結果報知パートに対応した結果報知態様であり、

前記有利状態に制御される場合、前記第1文字表示が前記期待度高表示態様で表示される割合の方が、前記第2文字表示が前記期待度高表示態様で表示される割合よりも高く、

前記音出力制御手段は、前記第1文字表示が前記期待度高表示態様で表示されたときに

40

50

、該第1文字表示が該期待度高表示態様で表示された旨を示唆する特定音を前記音出力手段から出力させることが可能である、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(A)遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
演出を実行可能な演出実行手段と、

表示手段と、

発光手段と、

前記発光手段を制御可能な発光制御手段と、

音出力手段と、

前記音出力手段を制御可能な音出力制御手段と、を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されるか否かの当否を報知可能な特定演出を実行可能であり、

前記表示手段は、

前記特定演出の実行中にキャラクタを表示可能であり、

前記特定演出の進行に応じて前記キャラクタに関連する第1文字表示と第2文字表示と第3文字表示とを表示可能であり、

前記キャラクタと前記第1文字表示とを表示可能な第1表示領域と、前記第1表示領域とは異なる領域であって、前記第2文字表示を表示可能な第2表示領域と、を有し、

前記特定演出は、前記有利状態に制御されるか否かの当否が報知されるまでの導入パートと、該有利状態に制御されるか否かの当否を報知する結果報知パートとがあり、

前記導入パートにおいて、前記第1文字表示と前記第2文字表示とを表示可能であり、

前記結果報知パートにおいて、前記第3文字表示を表示可能であり、

前記第1文字表示は、前記第2文字表示よりも大きく、

前記第1文字表示の表示態様は、基本表示態様と、該基本表示態様よりも前記有利状態に制御されるときに選択される割合が高い期待度高表示態様と、があり、

前記第2文字表示の表示態様は、前記基本表示態様と、前記期待度高表示態様と、があり、

前記第3文字表示の表示態様は、前記結果報知パートに対応した結果報知態様であり、前記有利状態に制御される場合、前記第1文字表示が前記期待度高表示態様で表示される割合の方が、前記第2文字表示が前記期待度高表示態様で表示される割合よりも高く、

前記音出力制御手段は、前記第1文字表示が前記期待度高表示態様で表示されたときに、該第1文字表示が該期待度高表示態様で表示された旨を示唆する特定音を前記音出力手段から出力させることが可能である、
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50